

☆最後に今回の探検で一番楽しかったこと、不思議に思ったこと思い出に残ったことを、なんでもいから書いてみよう!!

さてさて…噴火でできた地形、地層、溶岩なんかを観察してきたけれど、浅間山についていろいろ分かったかな!?

浅間山のような火山は地球の不思議をたくさん感じさせてくれる。実は群馬県には浅間山以外にも火山がたくさんあるのを知ってるかな?

他の県にもたくさんの火山があるんだよ!  
今回探検してわかったことの他にも、浅間山以外の火山や、火山のできる方、噴火のしくみといった、火山についての不思議やハテナ(?)は、まだまだたくさんあるよ!!

火山についていろいろ調べてみてね。

きょうの探検でわかったことももっとよくわかるから…

かざんたんけん  
火山探検ノート

あさまやま  
浅間山

年 組 名前

※このノートを使う君たちへ※

かざんたんけん  
この火山探検ノートを作っていく(書き込んでいく)とわかることは…?

- あさまやま  
・浅間山のいまの様子
- あさまやま  
・浅間山がつくった地層
- あさまやま  
・浅間山で起こった過去の噴火の様子
- あさまやま  
・浅間山のまわりの地形 ……などなど



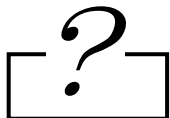
あさまやま  
楽しみながら「浅間山」という火山を知っちゃおう!!

このノートにはいろいろなところでマークが出てきます。

○気づきマーク



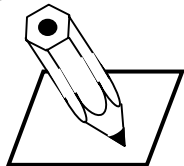
○考えてみようマーク



新しい発見や面白い発見が隠れているよ  
注意して観察してみよう!!

自然の中には不思議がいっぱい…  
はてな?と思ったことやいろいろな疑問について  
考えてみよう!!

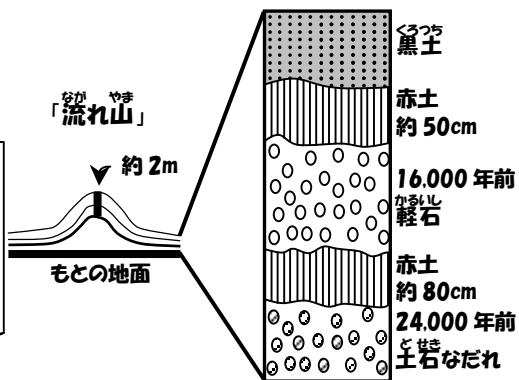
か  
○描いてみようマーク



見たことをスケッチするのはとても重要な  
こと…

か  
描くことでいろいろわかることがあるよ!!

こんな感じにたくさん描いちゃおう!!

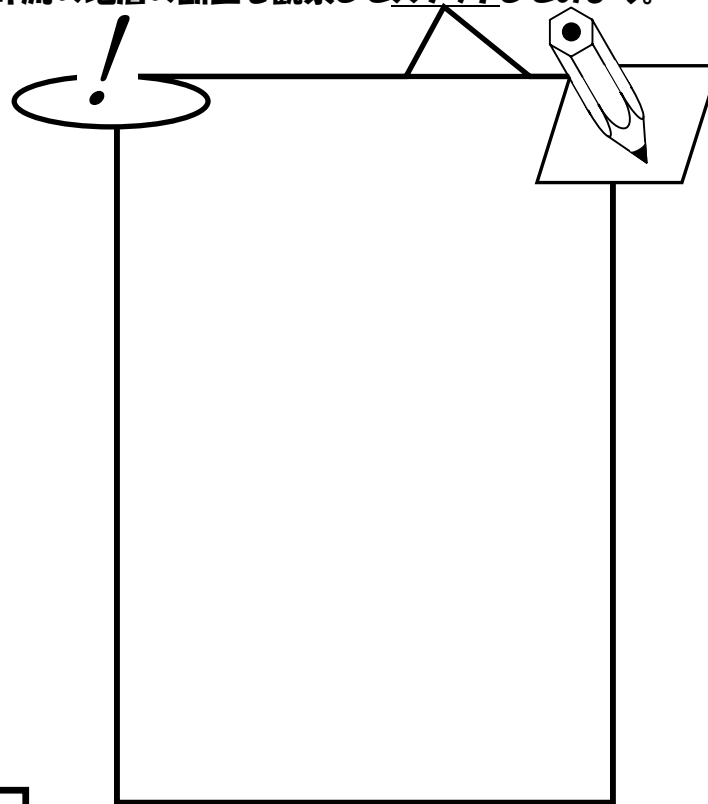


さあ! いよいよ次のページから火山探検の始まりだ!!

じぞうがわ おいわけ かさいりゅう  
○地蔵川の追分火砕流…69

おいわけ かさいりゅう  
1108年に起きた追分火砕流が観察できます。おいわけ かさいりゅう  
追分火砕流はかない  
の熱を持っていたので硬くなっています。そのために、じぞうがわ  
地蔵川が削り取  
ってつくった谷は箱のような形をしています。

おいわけ かさいりゅう だんめん  
☆追分火砕流の地層の断面を観察してスケッチしてみよう。



じぞうがわ  
○地蔵川が箱のような形の谷を作っているのはなぜだろうか。

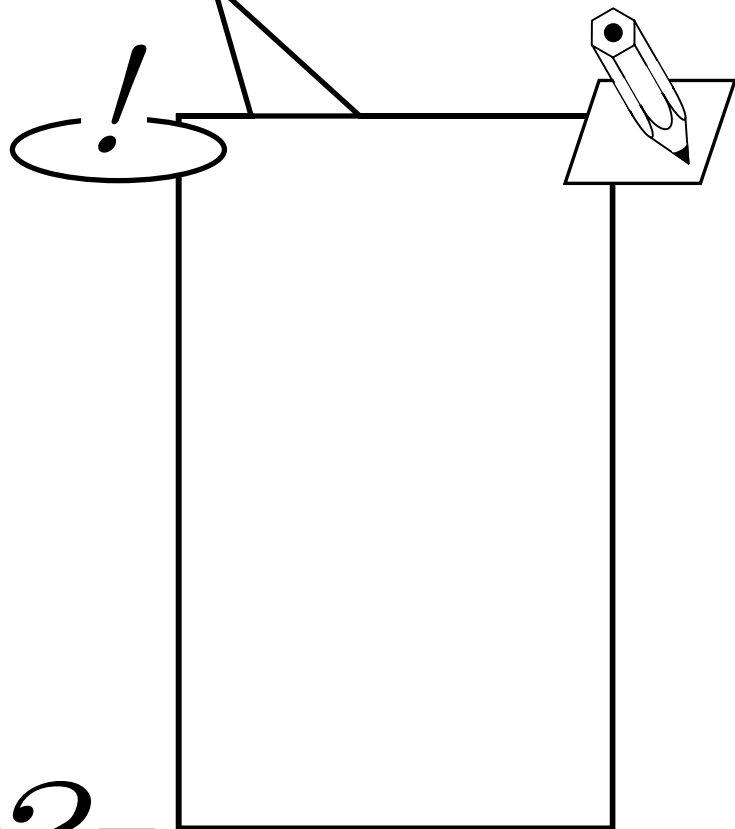
つちとりば かんぼらとせき  
 ○土取場の鎌原土石なだれ…23

1783年の鎌原土石なだれにおおわれた土地と無事だった土地の境

かいせん  
 界線がはっきりわかります。

土取場ではそのときの地層を観察することができます。

☆地層を観察し、スケッチしてみよう。

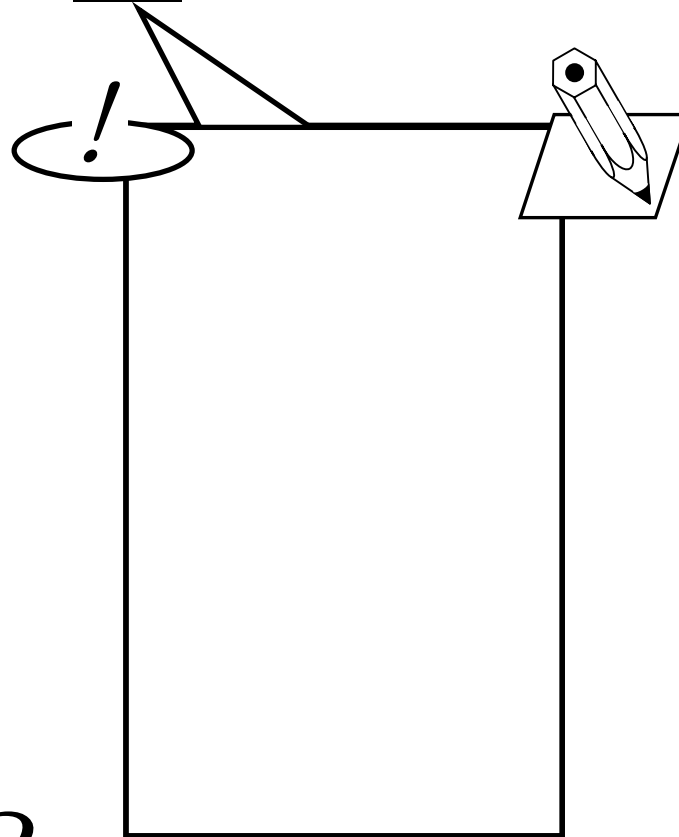


○それぞれの地層の色、粒の種類、厚さはどうなっているか、スケッチの左右の空白を使って表してみよう。1ページを参考にして描いてみよう

みね ちゃや  
 ○峰/茶屋…67

1783年(天明三年)の噴火で降った軽石が積み重なっています。  
 かるいし  
 軽石というのは、マグマの破片です。ガスが抜けた穴がいっぱいあります。

☆かるいし  
 軽石の層をスケッチしよう。1ページにある図が参考になるよ。



○かるいし  
 軽石は何mくらいもっているかな？

○かるいし ぶくちゅう  
 軽石の特徴を3つ考えて書いてみよう!!(ヒントは重さや色だよ)

\_\_\_\_\_ m

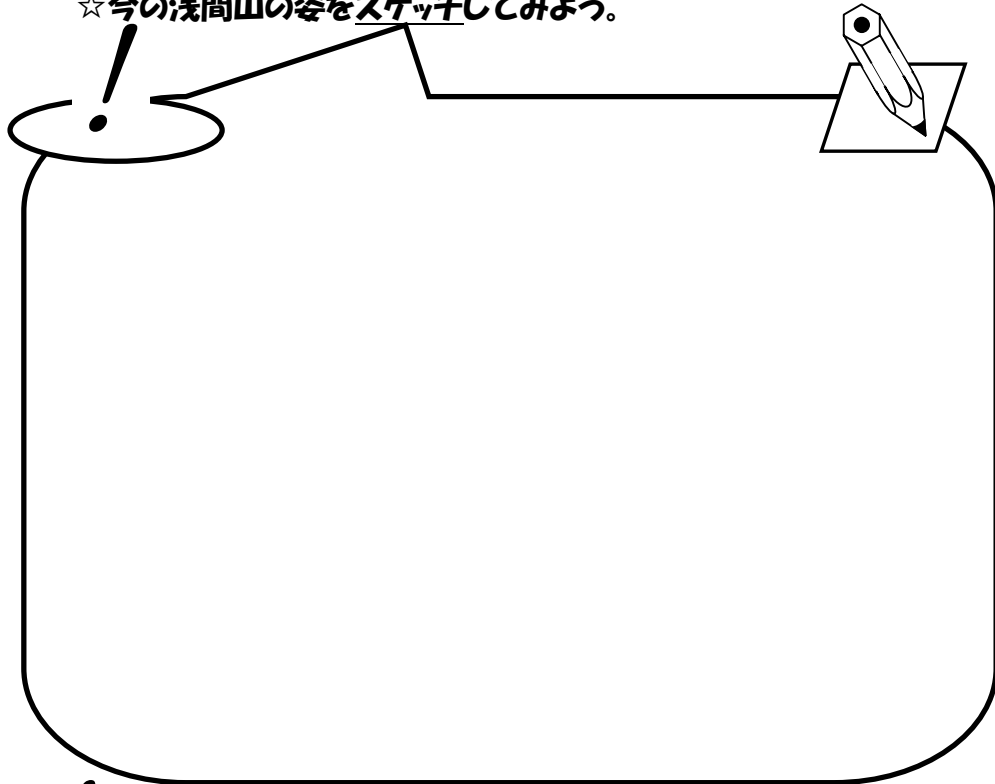
--	--	--

おにおしだ あさま えん  
○鬼押し浅間園…52～56

あさま やま  
浅間山はいままでに噴火を何回も繰り返してきました。

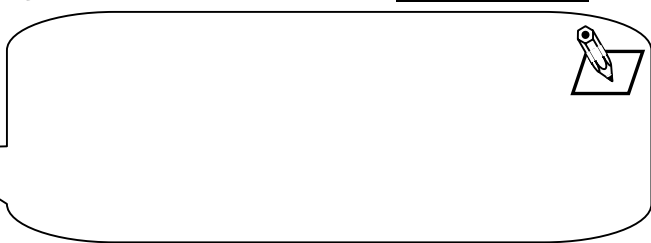
あさま やま  
いまの浅間山の形は、もともとの形とは異なっています。

あさま やま  
☆今の浅間山の姿をスケッチしてみよう。



あさま やま  
○浅間山の高さはどのくらいだろうか？ \_\_\_\_\_ m

○もともとの形はどんな形だったのだろうか？  
予想を描いてみよう。



つかぼら と せき おうくわ なが やま  
○塚原土石なだれ—応桑地域の「流れ山」…1

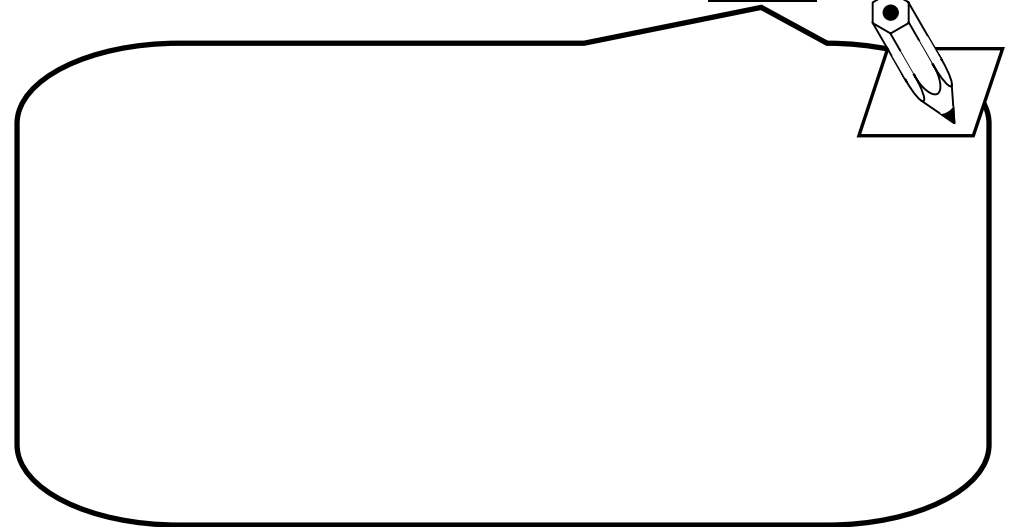
いまから2万4000年前、むかしの浅間山(いまの黒斑山)がこわれて山にあった大量の土石が「土石なだれ」としてここまで流れてきました。

浅間山から14km離れたこの地域にもその土石の一部がたまりました。この「流れ山」は応桑地域にはたくさん見られます。



なが やま あさま やま  
☆「流れ山」と浅間山との関係が分かるように

けしき  
景色をスケッチしてみよう



○ここに「流れ山」があるということは、2万4000年前から現在まで、この場所は浅間山の噴火の被害をたいして受けていないことになるよね？ どういうことだろう？ 考えてみよう。

かんぼらかんのんどう  
○鎌原観音堂…11

とせき  
土石なだれによって、かんぼらむら  
鎌原村という村がひとつ丸ごと飲み込まれてし

まいました。このときに463人の村人も一緒に飲み込まれ、かんんのんどう  
観音堂に

ひなん  
避難していた人たちだけが助かりました。

かんんのんどう だん  
観音堂には15段ある石段があります。昔は50段ありましたが、土石

なだれによって残りの35段分は埋められてしまいました。

かんんのんどう まい  
☆観音堂にお参りしよう

かんんのんどう  
○観音堂の人から聞いた説明と自分の感想を書いてみよう

みんなの目の前にあるゴツゴツしている岩はおにおしだ ようがん  
鬼押し溶岩です。

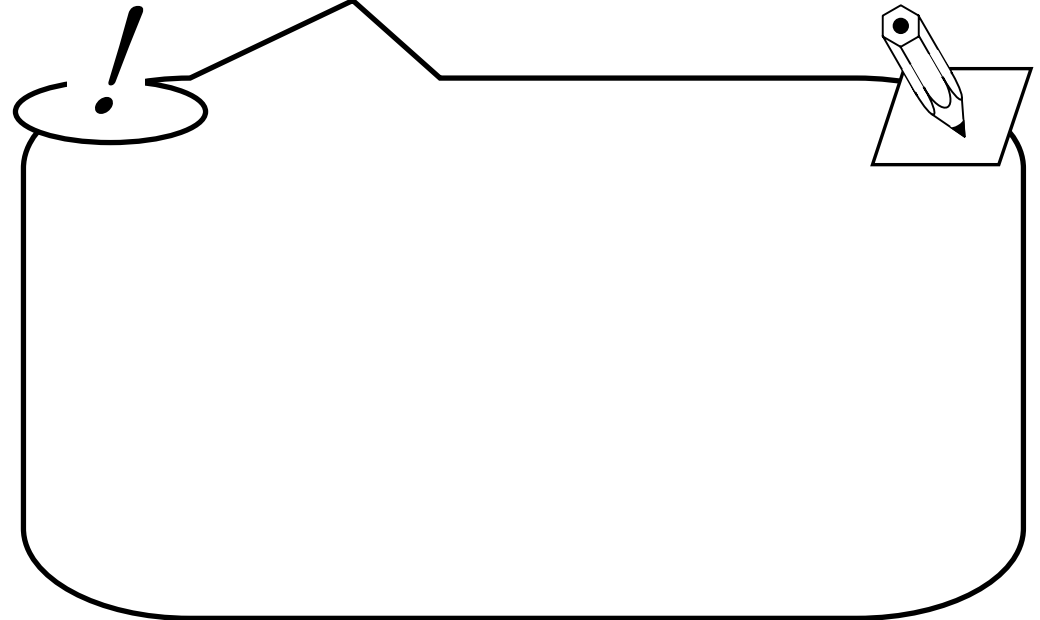
この溶岩はいまから約230年前の江戸時代、天明三年(1783年)の

ふんか あさまやま  
噴火で浅間山の頂上から流れてきました。

ゴツゴツしているブロックからなる表面の下には、

「あんこ」のようなかたまりのようがん  
溶岩がかくれています。

ようがん  
☆溶岩の様子をスケッチしてみよう



おにおしだ ようがん  
鬼押し溶岩はどのくらいの速さで流れてきたのでしょうか？

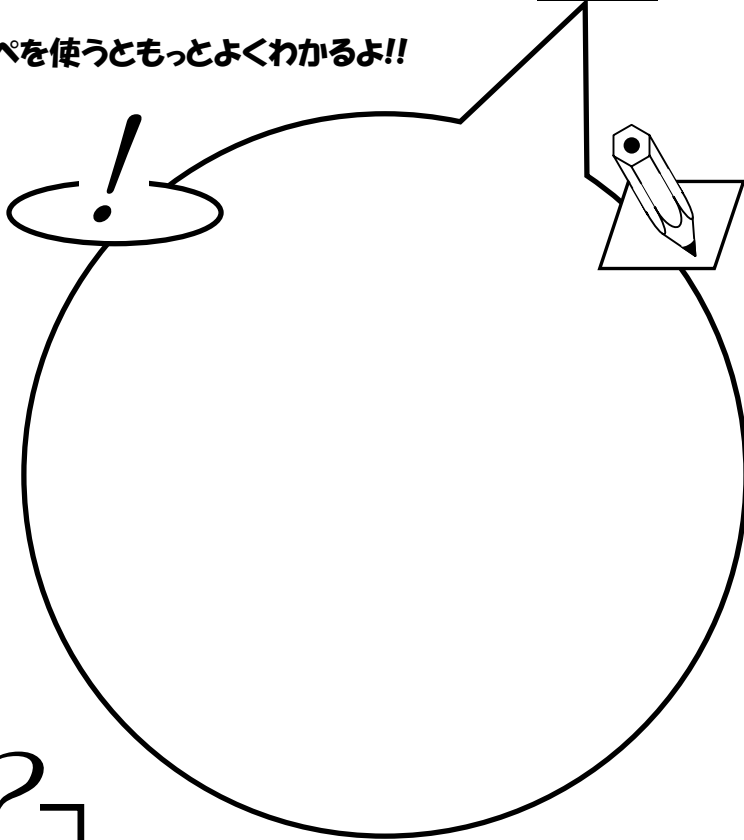


ようがん  
溶岩はマグマがそのまま冷えて固まったものをいいます。

ようがん  
溶岩をよく見ると、中に小さな粒つぶがあるのがわかります。

☆どんな粒がどのように溶岩の中に入っているか、観察してみましょう。

ルーペを使うともっとよくわかるよ!!



## ○フリンスランド…44

ロータリーのところにある大きな岩は、黒岩くろいわと呼ばれています。

黒岩は、もともとは鬼押し溶岩おにおしだ ようがんでした。1783年8月5日に、浅間あさま

園えんのつり橋の近くで大爆発だいばくはつがおきて、浅間山あさまやまのたくさんの土が、鬼押

出し溶岩ようがんをまきこんで流れてきました。こういった土や溶岩ようがんの速い流

れを「土石なだれどせき」とよんでいます。1783年には1500人がこの

土石なだれどせきに飲み込まれてしまいました。

☆ロータリーの黒岩くろいわに登って観察かんさつしてみましょう

○黒岩くろいわの高さはどのくらいあるのだろう?

○黒岩くろいわはどれくらいの速さで流れてきたのだろう?

○土石なだれどせきが起きた直後の黒岩くろいわの温度は何℃くらいだったのだろう?